

■ 一般目標 (GIO)

口腔および顎顔面領域を診査診断するために必要な基礎知識及び基本的な検査法を理解する。その検査から得られる所見に基づく診断過程を学修する。

■ 到達目標 (SBOs)

- ① 口腔を全身と一体化した形で捉える能力を修得する。
 - ② 口腔内症状，一般症状，各種検査所見を理解出来る知識を修得する。
 - ③ 顎関節や筋肉の疼痛についての知識を修得する。
- 心理的な問題のある患者についての基礎的な知識を修得する。

■ 教科書：1 プリント配布

■ 参考書：歯科衛生士のための歯科臨床概論

■ 授業時間： 木曜日 9：00 ～ 9：50

■ オフィスアワー： 篠崎貴弘 水曜日 17：00～18：00
(shinozaki.takahiro@nihon-u.ac.jp)

河合佳奈 水曜日 17：00～18：00
(ozasa.kana@nihon-u.ac.jp)

■ 授業の方法：配布資料の内容を中心に，スライドを活用した講義形式で進める。

■ 準備学習・準備学習時間： 関連事項について、既学習項目の再確認すること。

■ 成績評価方法：出席（30%），定期試験（70%）で評価する。

■ 注意事項：シラバス記載以外に理解度確認の為，小試験を随時行うことがあるので，講義で記録したノートは毎回，持参すること。

■ 実務経験：篠崎貴弘：日本大学歯学部口腔診断学講座に所属。日々の臨床経験と口腔診断学，歯科心身医学の観点から口腔症状，一般症状，各種検査を理解し活かせるよう努める。

小笹佳奈：日本大学歯学部口腔診断科に所属。非歯原性疼痛に関して臨床および研究の実績を積んだ経験から，口腔症状，一般症状，各種検査を理解し活かせるよう努める。

■ 予定表

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
第1回 10月1日 篠崎貴弘	1-1 口腔診断学総論 歯科医療の特殊性 1-2 問診 病歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔診断学の定義・その必要性について学習する。歯科患者の特性，心理状態について理解する。 ・ 問診の心構え，その重要性，技術，順序について学修する。 ・ 情報収集の一つである病歴には，一般環境情報，主訴，現病

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
		歴，既往歴，家族歴等があり，それらの聴取内容と聴取時の注意事項を理解する。
第2回 10月8日 篠崎貴弘	1-3 現症（口腔内・外）	<ul style="list-style-type: none"> 一般現症の診査として顔貌，リンパ節，開口障害，舌，扁桃の診査とその意義について理解する。
第3回 10月15日 篠崎貴弘	1-4 視診 触診	<ul style="list-style-type: none"> 局所の現症の診査方法（触診，打診，温度診，動揺度診）について学修する。
第4回 10月22日 篠崎貴弘	1-5 バイタルサイン	<ul style="list-style-type: none"> バイタルサイン（意識，呼吸，脈拍，血圧，体温）の臨床的意義を理解する。
第5回 10月29日 篠崎貴弘	1-6 口腔症状の診断について	<ul style="list-style-type: none"> 歯痛・歯肉の痛みや顎関節の症状のある患者さんの診断について理解する。
第6回 11月5日 河合佳奈	2-1 急性痛、慢性痛の定義	<ul style="list-style-type: none"> 診断の難しい痛みを訴える難症例を学習し，診断のアプローチの仕方について学修する。 痛みの分類を学修する。
第7回 11月12日 河合佳奈	2-2 神経障害性疼痛	<ul style="list-style-type: none"> 神経障害性疼痛（帯状疱疹後神経痛など）を学修する。
第8回 11月19日 河合佳奈	2-3 三叉神経痛	<ul style="list-style-type: none"> 難しい痛みを訴える難症例の検査方法，種類について学修する。 病態、特徴、治療法について学修する。
第9回 11月26日 篠崎貴弘	2-4 心身医学 心身症の定義	<ul style="list-style-type: none"> 心と体の関係について理解する。 心身症の定義について理解する。
第10回 12月3日 篠崎貴弘	2-5 心身症の診断・治療	<ul style="list-style-type: none"> 歯科領域の心身症（舌痛症，義歯不適応症，顎関節症，味覚異常，口臭症等）の診断，治療について学修する。
第11回 12月10日 河合佳奈	2-6 臨床検査	<ul style="list-style-type: none"> 臨床検査（血液検査，尿検査等）の意義，重要性について学修する。

授業日・担当者	講義項目	学修目的・到達目標
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 口腔領域に出現する全身疾患の症状および歯科治療に影響を与える全身疾患について学修する。
第12回 12月17日 河合佳奈	2-7 膠原病 唾液腺疾患	<ul style="list-style-type: none"> ・ 膠原病、唾液腺疾患の特徴について理解する。 ・ 検査項目、確定診断、臨床症状を学修する。
第13回 1月14日 篠崎貴弘	2-8 口臭 味覚異常 口腔乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ・ 口臭について理解する。 ・ 口臭の診断、治療について学修する。 ・ 味覚異常について理解する。 ・ 口腔乾燥について理解する。
第14回 1月21日 篠崎貴弘	2-9 歯科人間ドック	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歯科人間ドックについて理解する。